

さりげなさすぎる物語の暗示



神功皇后
が人気画題だった理由



収蔵企画展

ヒーローズ&ヒロインズ

日本画と工芸、「主人公」をどう表現するか？

【前期】2023年 7月15日☺⇒8月20日☺ 【後期】2023年 8月26日☺⇒9月24日☺
休館日：毎週月曜日（7月17日、9月18日は開館）、祝日の翌日（7月18日、9月19日）、展示替期間（8月21日～25日）

スーパー育ジイの活躍



矢が刺さっても酒はうまい



別バージョンの浦島伝説



理想のヒロインは幸せだったのか？



YOSHIZAWA MEMORIAL MUSEUM OF ART, SANO

佐野市立吉澤記念美術館

<http://www.city.sano.lg.jp/museum/>

○開館時間／午前9時30分～午後5時 ○観覧料／一般520円(470円) ()内は20名以上の団体料金

※大学生以下・障害者手帳等をお持ちの方とその介添者1名は観覧無料(学生証・障害者手帳をご提示ください)

※団体以外は予約不要。現金のみ。入場制限を行う場合がございます。

上段左から 芝川又右衛門(源氏絵巻給硯箱)＊(吉澤コレクション)前期展示、小堀騎音(神功皇后・武内宿禰像)(部分)＊初公開

下段左から 小堀騎音(神功皇后・武内宿禰像)(部分)＊初公開、小堀騎音(金子家忠先登図)(部分)＊前期展示、小堀騎音(蓬萊(浦島))(部分)＊初公開・後期展示、

山本善(源氏物語シリーズ 第四十帖[御法])＊(吉澤コレクション) ＊は当館蔵寄託。表記の無いものは当館所蔵。



来年の大河のヒロイン
福岡青嵐(紫式部) (部分)



何を押ししている？
町田曲江(天岩戸) (部分) 後期展示 初公開

収蔵企画展 ヒーローズ&ヒロイイズ

日本画と工芸、「主人公」をどう表現するか？

【前期】2023年7月15日(土)～8月20日(日) 【後期】2023年8月26日(土)～9月24日(日)

休館日：毎週月曜日(7月17日、9月18日は開館)、祝日の翌日(7月18日、9月19日)、展示替期間(8月21日～25日)

「物語や歴史の主人公たちの魅力はどのように表現されてきたのか？」という点に注目する、日本画と工芸の展覧会です。定番的な主人公像にとどまらない、多様な人物表現を紹介します。佐野出身で、近代の「歴史画」の第一人者となった小堀鞆音と門人たち、同時代画家、現代の鍍金ガラス作家・山本茜作品を中心に構成します。

物語や歴史において、どんな人が「主人公」たりえるでしょうか？ 武装した女性、みやびな男性、賢い少年、育児する老人など、さまざまなパターンを見るだけでも、人間の多様性を知ることができます。

どんな場面が物語や歴史から切り出されるでしょうか？ 勝利の瞬間、敗北の覚悟を決める頃、物語を語る人…。そしてそれはどのように表現されるでしょうか？ また、その狙いは？

現代の私たちはテレビドラマや映画などで、物語や歴史の主人公たちをイメージし、他の人々と共有していますが、明治期にその役割を期待されたのが、「歴史画」でした。佐野市出身の日本画家・小堀鞆音(こぼりともと、1864～1931)は、歴史や物語を臨場感ゆたかに・正確に描いて「歴史画」の第一人者として活躍しました。

この展覧会では、小堀鞆音や、その門人たちなど近代日本画家による作品で構成し、さまざまな「主人公」描写をお楽しみいただけます。一方で、工芸作品による「物語」表現を対置し、絵画とは全く異なるアプローチを紹介します。

物語に親しむ機会も多い夏から秋、美術館でも「主人公」について考えてみませんか？

おもな展示作品(約40点を展示) *は当館寄託、無印は当館所蔵

■ 絵 画：会期中に前期後期で大幅な入替を行います。

小堀鞆音(高殿)、小堀鞆音《楠公父子桜井駅別図》後期展示*、小堀鞆音《羽衣故事図》後期展示*、小山栄達《八嶋の誉れ》後期展示、安田鞆彦《菅公幼時》、村岡応東《奥の旅の一と夜》前期展示、岡田華郷《静御前》

■ 工 芸：※漆芸作品は前期後期で入替、その他は入替なし

山本茜《源氏物語シリーズ 第一帖「桐壺」》*、山本茜《源氏物語シリーズ 第三十三帖「藤裏葉(光の道)」》*、山本茜《二人静》*、芝川又右衛門《源氏始時絵文台》後期展示*、板谷波山《彩磁舞伎図小花瓶(試作)》*



日本の歴史画が欲しいね。
小堀鞆音《内侍好賢図》(部分) *初公開



あの方に似ている？
磯田長秋《金鶴堂端》(部分)

【会期中の催し物】 予告なく会期の変更や開催中止、臨時休館となる場合がございます。最新情報につきましては当館ホームページ、またはお電話にてご確認ください。よろしくお願い申し上げます。

1) 美術館でおはなし会～あなたの推しを探そう～

開催日：2023年8月12日(土)午前10時30分～11時30分
対象：小学生と保護者10組
費用：参加費無料
申込：申込先着順、7月12日9:00～申込受付
葛生図書館へ直接、または電話(0283-86-3416)にて受付

2) 陶芸体験教室

「下絵付」で伊藤若冲のカエルを皿に描こう～

講師：迎泰夫氏(陶芸家)
開催日：2023年9月2日(土)午後1時～4時
定員：15名(低学年は保護者同伴)
費用：参加費3,000円
申込：申込先着順、7月1日申込受付開始

3) 作品鑑賞会～当館学芸員と一緒に～

日時：7月15日(土)、8月26日(土)、9月9日(土)
各日午後2時～(40分程度)
場所：美術館展示室(エントランス集合)
※当日先着順(15名)、要当日観覧券

4) 主人公になりきってチャット(おしゃべり)しよう!

展示作品の登場人物たちがチャットアプリを使ったらどんな会話になる？ 展覧会場で皆様に投稿していただき、その一部を美術館ホームページで公開します。

次回展覧会

収蔵企画展 秋冬ロマン

前期：10月7日(土)～11月12日(日)
後期：11月18日(土)～12月17日(日)

主な作品：
麻田鷹司《金閣雪後》、中路融人《朝霧富士》、奥田元宋《多摩秋映》
赤塚自得《紅葉時絵硯箱》*、佐伯守美《象嵌泥彩樹林文鳥壺》*

ごいっしょに～佐野の文化散歩～

※休館日などについては、各館にお問い合わせください

佐野市葛生伝承館 0283-84-3311 (入館無料)
「牧歌舞伎展」7/11(火)～9/24(日)

佐野市葛生化石館 0283-86-3332 (入館無料)
「ベルム紀という時代」展7/15(土)～11/23(木)

佐野市郷土博物館 0283-22-5111 (入館無料)
「埋もれた教育者 森鷗村撰文の石碑」
7/22(土)～8/27(日)

佐野市人間国宝田村耕一陶芸館
0283-22-0311 (入館無料)
「目でさわる、田村耕一の陶芸」6/23(金)～10/29(日)

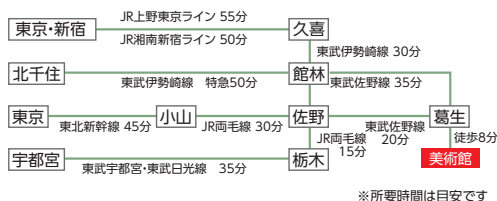
美術館へのアクセス



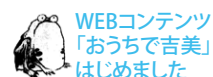
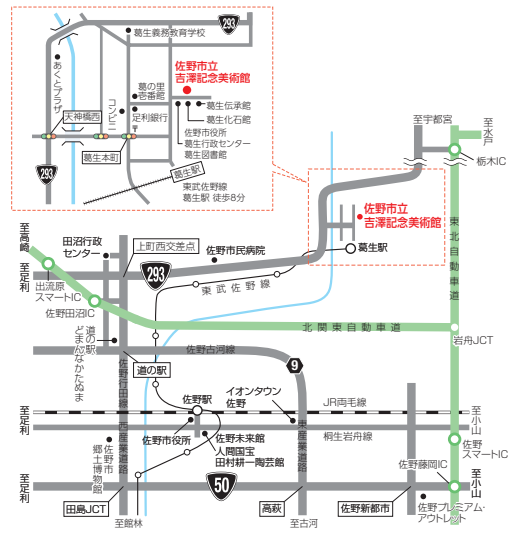
車 北関東自動車道佐野田沼ICから15分
→国道293号線を利用
→葛生行政センター北側
※宇都宮中心部から60分



電車 東武佐野線 葛生駅徒歩8分



※所要時間は目安です



ご来館の前に!

予告なく会期の変更や開催中止、臨時休館となる場合があります。最新情報を当館ホームページ、またはお電話にてご確認ください。